

沖縄県空手道連盟 新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

「各種大会、講習会、演武会、審査会用」

※ 沖縄県空手道連盟が主催する各種イベントに参加する関係者をご精読ください。

1 会場に入場できるのは、申し込みをした「役員、選手（受講者・演武者・受審者）、審判員、大会補助員及び大会主催者が認めた者」とし、以下の内容を遵守すること。

(1) 以下の事項に該当する場合は、大会参加を見合わせる。

- ① 体調が良くない場合（例：発熱 37.5 以上・咳・咽頭痛など）
- ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
- ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) 全ての入場者は会場の入口で、「健康状態申告書」を受付に提出する。

(3) 入場者にはマスクの着用を義務付ける。また、館内での会話は必要最小限に留める。

(4) トイレの使用時においては、便器の蓋がある場合は閉めて汚物を流すようにする。

(5) すべての場面において、3密（密閉・密集・密接）とならないような行動をとる。

(6) ドリンクを冷やすためのクーラーボックスは使用を禁止する。

(7) ゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、各団体に持ち帰る。

(8) 参加者は、イベント終了後2週間以内に関係者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに主催者に報告すること。

(9) 講習・審査会時における他者との接触状況を覚えておく。（誰と、どのくらいの距離、会話時間、マスクを着用していたか、など）

2 会場内では、以下の対応を主催者本部で行う。

(1) 入場者数の管理担当者を指名し、会場入口にて入場の制限を行う。

(2) 換気管理担当者を指名し、常時、すべての窓を開放し換気を良くする。

(3) 消毒担当者を指名し、適宜にアルコール消毒液で以下の箇所を消毒する。

- ①ドアノブ ②手洗い場 ③トイレ ④更衣室 ⑤競技用具

(4) アルコール消毒液を以下の場所に設置する。

- ①会場入口 ②各試合場（コート） ③トイレ ④更衣室 ⑤主催者本部

(5) トイレ、手洗い場にはペーパータオル（使い捨て）およびポンプ式の液体石鹸を設置する。

(6) 選手、役員などが集合する場面では、2 m程度の間隔を空ける指示を行う。

(7) 各団体の待機場所を指定する。

(8) ゴミ収集の担当者を指名し、マスクと手袋を着用した上で業務にあたらせる。手袋は本部で準備する。

3 イベント期間中における留意点として以下を定める。参加者は遵守すること。

- (1) 参加者は全員、マスクを着用し、お互いに1.5～2メートルの間隔を空ける。
- (2) 演武者（選手）は自分の番が来るまでは指定の場所で待機をする。
- (3) 以下の内容は禁止とする。
 - ① 円陣、握手、ハイタッチ、抱擁など密着に関わること
 - ② 競技用具、タオル、飲用ボトルの共用
 - ③ 声を出しての応援（応援は拍手のみとする）
- (4) 参加者は必要最小限の会話とし、距離をとって対面会話を避ける。
- (5) 適宜、競技用具および競技マットをアルコール消毒液で消毒する。

4 その他の留意点

- (1) イベント開催の可否判断は沖縄県知事、主催者の方針に従う。（感染状況によっては、中止もある）
- (2) 開会式・閉会式は3密（密閉・密集・密接）の発生が想定される場合は行わない。
- (3) 館内での昼食は十分な距離を保って食事をする。
- (4) 熱中症のリスクを避けるために、こまめな水分補給に心がける。
- (5) その他、各自治体・使用施設のガイドラインを確認し、遵守する。